

令和4年度当初予算案  
(令和3年度2月補正含む)

主要事項説明資料

建設交通部

## 主要事項説明資料目次

建設交通部

頁	事 業 名	担当課
1	公共事業費	監理課
2	単独公共事業費	監理課
3	防災・減災対策事業費	監理課 河川課 砂防課 水環境対策課
4	府民協働型インフラ保全事業費 緊急浚渫推進事業費	指導検査課 河川課
5	建設DX促進事業費	指導検査課
6	京都・かぐや姫観光推進事業費	道路建設課 道路管理課
7	雪害対策費	道路管理課
8	自転車活用推進事業費	道路管理課
9	「もうひとつの京都」周遊促進事業費	交通政策課
10	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	交通政策課
11	JR奈良線複線化・高速化整備事業費	交通政策課
12	地域公共交通支援事業費	交通政策課
13	中小河川タイムライン作成支援事業費	砂防課
14	水位・氾濫予測システム導入事業費	砂防課
15	JR向日町駅周辺地区市街地再開発事業費補助金	都市計画課
16	木津川運動公園整備事業費	都市計画課
17	きょうと上下水道未来づくり総合対策事業費	水環境対策課
18	農林水産業基盤整備事業費	水環境対策課
19	住宅耐震化総合支援事業費	建築指導課
20	大規模建築物耐震化支援事業費	建築指導課
21	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費	建築指導課
22	府営住宅向日台団地整備事業費	住宅課
23	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	港湾企画課
24	「海の京都」事業費	港湾企画課

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	建設交通部関係 公共事業費		新規・ 継続の別		継 続																																																
	予 算 額	50,542,000千円 (うち当初:33,974,000千円 2月補正:16,568,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源																																															
			19,510,826	28,821,000	1,740,664	469,510																																															
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含む「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を活用し、京都府総合計画（京都夢実現プラン）に基づく「災害からの安心・安全」、「成長・交流・暮らしの基盤づくり」等に向けた基盤整備を着実に推進</p> <p><b>2 事業概要</b></p>																																																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"><b>生活・交通基盤整備</b></td> <td colspan="4"><b>30,111,010千円</b> (うち当初:21,423,010千円、2月補正:8,688,000千円)</td> </tr> <tr> <td>▶</td> <td>物流ネットワーク強化として、高規格道路へのアクセス道路を整備 ・国道312号（大宮峰山インター線）[京丹後市]、 山城総合運動公園城陽線（城陽橋）[城陽市]、 宇治木屋線（犬打峠）[宇治田原町・和束町]</td> <td colspan="4">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶</td> <td>観光周遊・地域間交流の促進を図る道路ネットワークの整備 ・国道423号（法貴バイパス）[亀岡市]、 国道429号（榎峠バイパス）[福知山市]</td> <td colspan="4">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶</td> <td>道路施設の老朽化対策 ・国道307号（山城大橋）[京田辺市～城陽市]、 綾部インター線（白瀬橋）[綾部市]</td> <td colspan="4">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶</td> <td>緊急輸送道路等における冠水対策及び無電柱化の推進 ・国道163号（有市）[笠置町]、（都）御陵山崎線[向日市]</td> <td colspan="4">ほか</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>安心・安全基盤整備</b></td> <td colspan="4"><b>20,430,990千円</b> (うち当初:12,550,990千円、2月補正:7,880,000千円)</td> </tr> <tr> <td>▶</td> <td>大規模な浸水、土砂災害等による被害の防止・軽減 ・鴨川[京都市]、古川[城陽市]、大井手川[木津川市]、桂川[亀岡市]、谷山川[南丹市]、高野川[舞鶴市]、弘法川・法川[福知山市]、福田川[京丹後市]</td> <td colspan="4">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶</td> <td>いろは吞龍トンネルによる雨水対策の推進 ・洛西浄化センター内に調整池を整備</td> <td colspan="4">ほか</td> </tr> </table>						<b>生活・交通基盤整備</b>		<b>30,111,010千円</b> (うち当初:21,423,010千円、2月補正:8,688,000千円)				▶	物流ネットワーク強化として、高規格道路へのアクセス道路を整備 ・国道312号（大宮峰山インター線）[京丹後市]、 山城総合運動公園城陽線（城陽橋）[城陽市]、 宇治木屋線（犬打峠）[宇治田原町・和束町]	ほか				▶	観光周遊・地域間交流の促進を図る道路ネットワークの整備 ・国道423号（法貴バイパス）[亀岡市]、 国道429号（榎峠バイパス）[福知山市]	ほか				▶	道路施設の老朽化対策 ・国道307号（山城大橋）[京田辺市～城陽市]、 綾部インター線（白瀬橋）[綾部市]	ほか				▶	緊急輸送道路等における冠水対策及び無電柱化の推進 ・国道163号（有市）[笠置町]、（都）御陵山崎線[向日市]	ほか				<b>安心・安全基盤整備</b>		<b>20,430,990千円</b> (うち当初:12,550,990千円、2月補正:7,880,000千円)				▶	大規模な浸水、土砂災害等による被害の防止・軽減 ・鴨川[京都市]、古川[城陽市]、大井手川[木津川市]、桂川[亀岡市]、谷山川[南丹市]、高野川[舞鶴市]、弘法川・法川[福知山市]、福田川[京丹後市]	ほか				▶	いろは吞龍トンネルによる雨水対策の推進 ・洛西浄化センター内に調整池を整備	ほか		
<b>生活・交通基盤整備</b>		<b>30,111,010千円</b> (うち当初:21,423,010千円、2月補正:8,688,000千円)																																																			
▶	物流ネットワーク強化として、高規格道路へのアクセス道路を整備 ・国道312号（大宮峰山インター線）[京丹後市]、 山城総合運動公園城陽線（城陽橋）[城陽市]、 宇治木屋線（犬打峠）[宇治田原町・和束町]	ほか																																																			
▶	観光周遊・地域間交流の促進を図る道路ネットワークの整備 ・国道423号（法貴バイパス）[亀岡市]、 国道429号（榎峠バイパス）[福知山市]	ほか																																																			
▶	道路施設の老朽化対策 ・国道307号（山城大橋）[京田辺市～城陽市]、 綾部インター線（白瀬橋）[綾部市]	ほか																																																			
▶	緊急輸送道路等における冠水対策及び無電柱化の推進 ・国道163号（有市）[笠置町]、（都）御陵山崎線[向日市]	ほか																																																			
<b>安心・安全基盤整備</b>		<b>20,430,990千円</b> (うち当初:12,550,990千円、2月補正:7,880,000千円)																																																			
▶	大規模な浸水、土砂災害等による被害の防止・軽減 ・鴨川[京都市]、古川[城陽市]、大井手川[木津川市]、桂川[亀岡市]、谷山川[南丹市]、高野川[舞鶴市]、弘法川・法川[福知山市]、福田川[京丹後市]	ほか																																																			
▶	いろは吞龍トンネルによる雨水対策の推進 ・洛西浄化センター内に調整池を整備	ほか																																																			
担当課・担当名	監理課 経理係		課・担当 電話番号		075-414-5178																																																

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	建設交通部関係 <b>単独公共事業費</b>		新規・ 継続の別		継 続	
	予 算 額	15,935,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
—			13,012,000	576,072	2,346,928	
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b>					
	府民のくらしの安心・安全を守るための防災基盤整備、橋りょう等社会インフラの計画的な予防補修、きめ細やかな小規模改良事業の実施に加え、河川における維持管理上重要な箇所等の浚渫を推進					
	<b>2 事業概要</b>					
	<b>防災基盤整備</b>			<b>3,905,100千円</b>		
	府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ソフト対策                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂災害警戒情報システムの運用 <span style="float: right;">ほか</span></li> </ul> </li> <li>▶ ハード対策                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・天井川対策の推進、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全 <span style="float: right;">ほか</span></li> </ul> </li> </ul>					
	緊急自然災害対策事業費 (1,240,000千円)		安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生予防、被害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備			
	緊急浚渫推進事業費 (978,000千円)		堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施			
	<b>インフラ長寿命化対策</b>			<b>3,954,141千円</b>		
	橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施					
府民協働型インフラ保全 事業費 (2,900,000千円)		府民からの提案による安心・安全整備及びインフラ長寿命化対策を実施				
<b>地域密着型基盤整備</b>			<b>8,075,759千円</b>			
府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施						
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 道路、橋りょう、公園の維持修繕 <span style="float: right;">ほか</span></li> <li>▶ 河川の護岸補修 <span style="float: right;">ほか</span></li> </ul>						
担当課・担当名	監理課 経理係		課・担当 電話番号		075-414-5178	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	防災・減災対策事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予 算 額	国庫	起債	その他	一般財源	
	36,641,383千円 (うち2月補正9,541,271千円)	11,027,236	21,856,000	1,806,910	1,951,237	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨・目的</b> 府総合計画の実現に向け、頻発・激甚化傾向にある集中豪雨や今後発生が予想される南海トラフ地震等に備えた先進的な防災・減災対策を講じる。</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>(1) 先進的な危機管理・安心安全体制の構築【新規（一部）】(566,429千円)                      ア 府・市町村の危機管理体制の強化(377,351千円)                          ・常設の危機管理センターを整備（実施設計・工事着手）【①】                          ・6時間先の河川水位や氾濫時の浸水範囲を予測するシステムを構築【⑩】ほか                      イ 逃げ遅れゼロ・プロジェクトの推進(189,078千円)                          (7) 避難情報の充実                              ・府内中小河川において、避難開始を判断する目安となる水位を設定【⑩】                              ・防災重点ため池ハザードマップ等の作成支援【⑤】 ほか                          (4) 避難体制の強化                              ・消防団と自主防災組織等が連携した避難誘導や避難訓練等を支援【①】                              ・災害時要支援者が避難所で必要となる備品等の整備を支援【④】 ほか</p> <p>(2) 防災・減災基盤づくり(33,680,574千円)                      ア 総合的な治水対策(21,030,698千円)                          (7) 「河川改修」                              &lt;河 川&gt;鴨川(京都市)、古川(城陽市)、桂川(亀岡市)、高野川(舞鶴市)、福田川(京丹後市)等【⑨】                          (4) 「貯留施設整備」                              &lt;下 水&gt;いろは呑龍トンネル(京都市、向日市、長岡京市)【⑪】                              &lt;ため池&gt;廻り池(亀岡市、南丹市)等【⑤】 ほか                          (ウ) 「災害に備える環境整備」                              &lt;治 山&gt;北区雲ヶ畑中津川町(京都市)等【⑥】 ほか                      イ 土砂災害対策(3,938,292千円)                          &lt;砂 防&gt;谷河川(福知山市)、谷山川(南丹市)等【⑩】 ほか                      ウ 森林災害対策(2,457,460千円)【⑥、⑦】                          平成30年災害(風倒木被害)からの復旧と今後の流木被害の未然防止対策の強化                      エ 地震災害対策(4,896,017千円)【⑧】                          住宅や緊急輸送道路沿道建築物の耐震化支援などの耐震化対策の重点実施                      オ 原子力災害対策(1,358,107千円)【③】                          避難路整備や資機材整備などの原子力災害発生時における避難体制の強化</p> <p>(3) その他(2,394,380千円)                      土木施設等の災害復旧や総合防災訓練の実施、備蓄物資の充実、災害ボランティアセンターの運営 ほか</p>					
	担当課 担当名	危機管理部 健康福祉部 農林水産部 建設交通部	①危機管理総務課 ②災害対策課 ③原子力防災課 ④障害者支援課 ⑤農村振興課 ⑥森の保全推進課 ⑦林業振興課 ⑧監理課 ⑨河川課 ⑩砂防課 ⑪水環境対策課	課・担当 電話番号	075-414-4466 075-414-4475 075-414-4473 075-414-4603 075-414-5053 075-414-5028 075-414-5006 075-414-5173 075-414-5285 075-414-5315 075-414-5212	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部  
警察本部

事業名	府民協働型インフラ保全事業費 緊急浚渫推進事業費		新規・継続の別		継続										
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源										
		4,078,000千円	—	3,910,000	—	168,000									
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                      (1) インフラの長寿命化やきめ細やかな地域づくりに生かすため、身近な安心・安全につながる小規模な工事及びインフラの劣化等に関する府民の気付きを募集し、府民協働によるインフラ保全を推進(安心・安全整備、インフラ長寿命化対策)                      (2) 全国各地で河川氾濫等による大規模な浸水被害等が発生したことから、維持管理上重要な箇所等の浚渫を推進</p> <p><b>2 事業概要</b>                      (1) 府民協働型インフラ保全事業費 【①③】 (3,100,000千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> <th>所管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路側溝の整備 歩道の段差解消 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修</td> <td style="text-align: center;">2,900,000</td> <td>建設交通部</td> </tr> <tr> <td>信号機の新設及び改良 道路標識・道路標示の設置及び補修</td> <td style="text-align: center;">200,000</td> <td>警察本部</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 緊急浚渫推進事業費 【②】 (978,000千円)                      堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施</p>						事業内容	予算額	所管	道路側溝の整備 歩道の段差解消 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修	2,900,000	建設交通部	信号機の新設及び改良 道路標識・道路標示の設置及び補修	200,000	警察本部
事業内容	予算額	所管													
道路側溝の整備 歩道の段差解消 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修	2,900,000	建設交通部													
信号機の新設及び改良 道路標識・道路標示の設置及び補修	200,000	警察本部													
担当課・担当名	①指導検査課 調整係 ②河川課 整備係 ③警察本部 交通規制課管制センター	課・担当 電話番号	075-414-5228 075-414-5285 (代)075-451-9111(5211)												

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	建設DX促進事業費		新規・継続の別		継続	
	5,000千円	国庫	起債	その他	一般財源	
			2,500	—	—	2,500
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>建設分野における働き方改革や生産性向上のため、ICT技術を習得するための研修等を実施するとともに、工事現場における立会などの現場確認業務のリモート化を促進</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) ICT技術を習得するための支援 民間事業者等との連携により、ICT活用工事の研修・体験や実践に向けたトレーニングを実施し、ICT活用工事の普及拡大を図る。</p> <p>(2) 施工管理業務の効率化への支援 工事現場で日常的に行われている出来形や品質管理等の確認業務について、受発注者双方の待ち時間や移動時間を削減するため、事業者ウェアラブルカメラを貸出し、リモート化による遠隔臨場を実施することにより、施工管理業務の効率化を図る。</p>					
担当課・担当名	指導検査課 調整係 〃 指導係		課・担当 電話番号		075-414-5225 075-414-5227	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都・かぐや姫観光推進事業費			新規・ 継続の別	継 続
予 算 額	172,101千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		83,000	43,000	18,900	27,201
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する乙訓エリアを「竹の里・乙訓」をテーマに、「京都・かぐや姫観光」を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ①</p> <p>「竹の里・乙訓」の情報発信や周遊イベントの開催、地場産食材等の魅力発信により、乙訓地域への誘客や賑わいを創出</p> <p>(2) 京都・かぐや姫観光事業 ②</p> <p>「竹の里・乙訓」地域をはじめとする「もうひとつの京都」エリアにおいて、地域の賑わいの創出や情報発信により、広域的な周遊観光を推進</p> <p>(3) 京都・かぐや姫観光関連道路整備事業 【再掲】 ③④</p> <p>周遊環境を改善するため、道路改良を実施</p>				
担当課・担当名	企画参事（南部担当）① 観光室 地域観光振興係 ② 道路建設課 街路係 ③ 道路管理課 安全・指導係 ④		課・担当電話番号		075-414-4485 075-414-4841 075-414-5331 075-414-5262

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部  
建 設 交 通 部

事業名	雪害対策費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	425,000千円 (うち2月補正 425,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			4,875	—	—	420,125
事業内容  目的 対象 方法等	1 農林施設等雪害対策事業費		125,000千円①②③			
	(千円)					
	事業名	事業内容	予算額			
	農業生産施設緊急 復旧対策事業費 ①②	大雪により倒壊等の被害を受けたパイプハウスの復旧・撤去及び茶の樹勢回復（緊急防除・追加施肥）等に要する経費に対し助成 ・事業主体 農業協同組合等 ・補助率 1/2以内	110,000			
森林雪害緊急整備 事業費③	大雪により被害を受けた冠雪被害木を伐倒除去し、再造林する経費に対し助成 ・事業主体 森林組合等 ・補助率 2/3程度	15,000				
計		125,000				
2 除雪事業費		300,000千円④⑤				
府管理道路における除雪に要する経費						
担当課・係名	①農 産 課	京野菜振興係 宇治茶・特産振興係	電話番号	075-414-4953		
	②畜 産 課	畜産振興係		075-414-4944		
	③林業振興課	林業振興・府有林係		075-414-4983		
	④道路管理課	維持・防災係		075-414-5006		
	⑤港湾企画課	調整係		075-414-5261		
				0773-75-0192		

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

政策企画部  
建設交通部

事業名	自転車活用推進事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	337,750千円	国庫	起債	その他	一般財源
			132,875	138,000	—	66,875
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都の地域資源を紡ぐサイクルルート形成及び活用による地域の活性化に向けた取組等を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) サイクルプラットフォーム促進事業【①】 2,000千円 府内の地域資源を活かしたサイクルルート網の形成や情報発信等、ソフト・ハード両面から自転車の活用による地域の活性化等に向けた取組を実施、支援するため、官民連携組織である「Ride with KYOTO推進会議」の活動を促進</p> <p>(2) 自転車走行環境整備事業【①】 330,000千円 【再掲】 新規及び既存のサイクルルートにおける走行環境の整備、改善のため、舗装の補修、ルートの誘導ラインの設置等を実施</p> <p>(3) サイクルツーリズム推進事業【②】 5,750千円 【再掲】 各広域振興局のこれまでの取組を踏まえたサイクルツーリズムに関するイベントの実施、コンテンツの造成等</p>					
担当課・担当名	① 道路管理課 安全・指導係 ② 企画参事（北部担当） 企画参事（中部担当・府民協働担当） 企画参事（南部担当）		課・担当電話番号		075-414-5262 075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

政策企画部  
建設交通部

事業名	「もうひとつの京都」周遊促進事業費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	50,000千円 (うち2月補正 50,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			50,000	—	—	—
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>DMOによる周遊ツアーの造成や、府内公共交通の利用促進により、「もうひとつの京都」エリアへの周遊促進を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) スタジアムを核とした地域周遊促進事業費 12,000千円 ①</b> 京都サンガF.C.のJ1昇格に伴い、全国各地から京都スタジアムを訪れるサポーターを対象に、試合観戦と地域周遊をセットにしたツアーを造成・販売し、府中北部地域への周遊を促進</p> <p><b>(2) 「もうひとつの京都」にぎわい回復支援事業費 38,000千円 ②</b> 「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の各地域の乗合バス事業者等が共同して販売する周遊パスの発行を支援</p>					
担当課・担当名	①企画参事(中部担当・府民協働担当) ②交通政策課 企画係 " 調整係		課・担当電話番号		075-414-4528 075-414-4359 075-414-4360	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費		新規・ 継続の別	継 続													
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源												
		—	9,000	—	1,000												
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>鉄道駅の利便性・安全性の向上等を図るため、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業を支援</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J R 黄 檗 駅</td> <td>エレベーター設置 他</td> <td>R4～R7</td> </tr> <tr> <td>近鉄山田川駅</td> <td>スロープ設置 他</td> <td>R4～R5</td> </tr> <tr> <td>J R 京 都 駅</td> <td>ホーム柵設置</td> <td>H30～R7</td> </tr> </tbody> </table>					対象駅	主な整備項目	予定年度	J R 黄 檗 駅	エレベーター設置 他	R4～R7	近鉄山田川駅	スロープ設置 他	R4～R5	J R 京 都 駅	ホーム柵設置	H30～R7
対象駅	主な整備項目	予定年度															
J R 黄 檗 駅	エレベーター設置 他	R4～R7															
近鉄山田川駅	スロープ設置 他	R4～R5															
J R 京 都 駅	ホーム柵設置	H30～R7															
担当課・担当名	交通政策課 整備係	課・担当	電話番号	075-414-4360													

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	JR奈良線複線化・高速化整備事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	3,325,347千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			—	2,985,000	—	340,347
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>二つの古都（京都ー奈良）を結ぶJR奈良線の利便性向上による京都府南部地域の活性化を図るため、JR奈良線の複線化・高速化第二期事業を推進</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 複線化本体事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道施設設計</li> <li>・線増工事</li> </ul> <p>(2) 複線化に伴う関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山城青谷駅（R1～R4） 駅舎橋上化</li> <li>・六地蔵駅（H28～R5） 駅舎改築</li> </ul>					
担当課・担当名	交通政策課 整備係		課・担当 電話番号		075-414-4360	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	地域公共交通支援事業費		新規・継続の別		継続	
	予 算 額	1, 111, 341千円 (うち2月補正 154,000千円)	国 庫 42,000	起 債 329,000	その他 —	一般財源 740,341
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少している府内公共交通の維持や、地域鉄道の輸送の安全性を確保するため、公共交通事業者が実施する取組を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 地域公共交通計画策定支援事業費 【①】 (1,250千円) ・地域公共交通の将来像や交通再編、MaaS等の新モビリティサービスの推進を位置付けた計画策定を支援</p> <p>(2) 生活交通ネットワーク構築支援費 【①】 (398,751千円) ・生活交通バスの路線維持費等への支援</p> <p>(3) 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費 【②】 (311,525千円) ・地域鉄道事業者が実施する設備整備等への支援</p> <p>(4) 北近畿タンゴ鉄道強靱化対策事業費 【②】 (30,000千円) ・北近畿タンゴ鉄道が実施する施設老朽化対策への支援</p> <p>(5) 北近畿タンゴ鉄道支援費 【②】 (369,815千円) ・北近畿タンゴ鉄道のインフラ設備の維持管理費等への支援</p>					
担当課・担当名	① 交通政策課 企画係 ② " 調整係		課・担当 電話番号		① 075-414-4359 ② 075-414-4360	

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	中小河川タイムライン作成支援事業費			新規・ 継続の別	継 続
予算額	18,000千円			国庫	起債
				—	—
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>中小河川における洪水時の住民避難を促進するため、避難判断の目安となる水位を設定し、市町村や自主防災組織等の水害等避難行動タイムライン作成を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象河川の基本条件（河川断面、流域面積、流路延長等）を調査</li> <li>蓄積した水位データと雨量実績から、水位上昇速度を分析し、河川ごとに避難開始を判断する水位を設定</li> <li>設定した避難判断の目安となる水位や河川情報を市町村へ提供し、市町村の水害等避難行動タイムラインの作成を支援</li> </ul>				
担当課 担当名	砂防課 防災係			課・担当 電話番号	075-414-5315

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	水位・氾濫予測システム導入事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	108,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
			54,000	54,000	—	—
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>雨量予測や地形データ等をもとに6時間先までの河川水位や氾濫時の浸水範囲を予測するシステムを構築し、市町村による早期のきめ細やかな避難情報発令を支援（府・市町村がリアルタイムでシステムを閲覧可能）</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>令和3年度に構築したシステムの精度向上を行い、令和5年度からの運用開始を目指す。</p> <p>〈主な機能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6時間先までの河川水位、氾濫時の浸水区域及び浸水深を予測</li> <li>・氾濫が予測されるエリアをアラート表示</li> <li>・6時間先からリアルタイムまでの氾濫予測区域と、府が公表している浸水想定区域図を重ねて表示可能</li> </ul>					
担当課 担当名	砂防課 防災係		課・担当 電話番号	075-414-5315		

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	JR向日町駅周辺地区市街地再開発事業費補助金		新規・ 継続の別	継 続									
予算額	4,750千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		—	—	—	4,750								
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> JR向日町駅周辺地区に都市機能を集積し、都市拠点としての魅力を高めるため、市街地再開発事業による都市基盤の整備を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業箇所：向日市森本町及び寺戸町地内</li> <li>・区域面積：約0.8ha</li> <li>・施行者：市街地再開発組合</li> <li>・主な施設：再開発ビル、東口駅前広場</li> <li>・総事業費：約187億円（補助対象事業費約58億円）（予定）</li> <li>・事業期間：令和2年度～令和11年度（予定）</li> <li>・府補助対象：再開発ビルに係る調査設計計画、土地整備、共同施設整備等</li> <li>・令和4年度事業内容：建築物等除却・補償</li> <li>・負担割合</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">← 補助基本額 →</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国 1/3</td> <td style="text-align: center;">施行者 1/3</td> <td style="text-align: center;">市町村1/6</td> <td style="text-align: center;">府1/6</td> </tr> </table> <p>市街地再開発事業に係る国庫補助対象経費の6分の1（市町村へ補助）</p>					← 補助基本額 →				国 1/3	施行者 1/3	市町村1/6	府1/6
← 補助基本額 →													
国 1/3	施行者 1/3	市町村1/6	府1/6										
担当課・担当名	都市計画課 地域整備係		課・担当 電話番号	075-414-5333									

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	木津川運動公園整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	102,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		25,000	75,000	—	2,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>本公園の北側区域について、新名神高速道路の整備や周辺土地利用が進む中、供用中の南側区域と一体となった魅力溢れる都市公園の整備を推進</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>事業用地の取得</p>				
担当課・担当名	都市計画課 公園係	課・担当	電話番号	075-414-5272	

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

府民環境部  
建設交通部

事業名	きょうと上下水道未来づくり総合対策事業費			新規・ 継続の別	継 続
予 算 額	34,208千円	国庫	起債	その他	一般財源
		16,329	—	—	17,879
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目 的</b> 将来にわたる安心・安全な上下水道サービスの供給体制を築くため、京都水道グランドデザイン等に基づく市町村の取組を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 水道基盤強化推進費① 18,468千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府水道事業広域的連携等推進協議会の開催</li> <li>・水道広域化推進プラン策定(京都水道グランドデザインの改定)</li> </ul> <p>(2) 下水道広域化推進費② 15,740千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域化・共同化関係会議の運営</li> <li>・京都府水洗化総合計画の見直し</li> </ul>				
担当課名	①公営企画課 水道行政・広域化係 ②水環境対策課 計 画 係	課・担当 電話番号		075-414-4373 075-414-5209	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

農林水産部  
建設交通部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	8,167,517千円 (うち2月補正 4,711,000千円)	5,606,735	2,041,000	220,248	299,534	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 農林水産業のイノベーション実現のため、生産基盤を整備するとともに、安心・安全な地域社会の実現のため、農山漁村と森林の防災・減災対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>■農林水産業の成長産業化を支える基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高収益作物への転換や担い手へ農地集積を促進する基盤整備 ① (国営亀岡中部地区、朝来中地区(舞鶴市)、平田地区(京丹後市) 等)</li> <li>・用排水施設の機能保全や向上を図るための整備 ① (田辺排水機場地区(京田辺市) 等)</li> <li>・老朽化が進む漁港等の機能保全を図るための整備 ②</li> <li>・収益性の高い林業経営を実現するための林道整備 ③</li> <li>・農村集落における污水处理施設の整備(農業集落排水) ⑤</li> </ul> <p>■しなやかで災害に強い地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の改修とハザードマップ作成による防災・減災対策 ① (廻り池地区(亀岡市、南丹市)、菅地区(京丹後市) 等)</li> <li>・漁港海岸の整備改修による防災・減災対策 ②</li> <li>・治山施設の設置による山地災害からの復旧と治山対策 ③</li> <li>・森林整備による災害に強い森づくりの推進 ③ ④</li> </ul>					
担当課・係名	①農村振興課 ②水産課 ③森の保全推進課 ④林業振興課 ⑤水環境対策課	計 防 漁 森 林 計	画 災 業 林 業 画	基 減 漁 土 振 興 画	係 災 村 木 ・ 係	電話番号 075-414-5048 075-414-5053 075-414-4994 075-414-5028 075-414-5006 075-414-5209

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	住宅耐震化総合支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																													
予算額	89,646千円	国庫	起債	その他	一般財源																												
		750	—	—	88,896																												
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 大地震による被害を軽減するため、京都府建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震診断・耐震改修工事及び耐震シェルター設置を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>①耐震診断</b> ◇耐震診断事業を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1"> <tr> <td>対象住宅</td> <td>昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>5.2万円/戸(別途府民負担額 3千円) (府1.3万円 市町村1.3万円 国2.6万円)</td> </tr> </table> <p><b>②耐震改修等</b> ◇耐震改修事業等を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <p>●負担割合</p> <table border="1"> <tr> <td>国</td> <td>府</td> <td>市町村</td> </tr> <tr> <td>1 / 2</td> <td>1 / 4</td> <td>1 / 4</td> </tr> </table> <p>●補助内容</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>耐震改修</td> <td>簡易耐震改修</td> <td>耐震シェルター設置</td> </tr> <tr> <td>対象住宅</td> <td colspan="3">昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>改修後の評点が0.7以上に向上する改修</td> <td>屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修</td> <td>耐震シェルターの設置</td> </tr> <tr> <td>補助額の上限</td> <td>100万円/戸 (多雪区域120万円/戸)</td> <td>40万円/戸</td> <td>30万円/戸</td> </tr> </table>					対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅	事業内容	住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施	補助額	5.2万円/戸(別途府民負担額 3千円) (府1.3万円 市町村1.3万円 国2.6万円)	国	府	市町村	1 / 2	1 / 4	1 / 4		耐震改修	簡易耐震改修	耐震シェルター設置	対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅			事業内容	改修後の評点が0.7以上に向上する改修	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修	耐震シェルターの設置	補助額の上限	100万円/戸 (多雪区域120万円/戸)	40万円/戸	30万円/戸
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																																
事業内容	住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施																																
補助額	5.2万円/戸(別途府民負担額 3千円) (府1.3万円 市町村1.3万円 国2.6万円)																																
国	府	市町村																															
1 / 2	1 / 4	1 / 4																															
	耐震改修	簡易耐震改修	耐震シェルター設置																														
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																																
事業内容	改修後の評点が0.7以上に向上する改修	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修	耐震シェルターの設置																														
補助額の上限	100万円/戸 (多雪区域120万円/戸)	40万円/戸	30万円/戸																														
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全係	課・担当 電話番号	075-414-5349																														

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	大規模建築物耐震化支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																
予算額	4,583千円	国庫	起債	その他	一般財源															
		—	—	—	4,583															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正（平成25年11月施行）により耐震診断が義務化された民間の大規模建築物に関する耐震化支援事業を実施する市町村に対して支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>[補助対象]</p> <p>不特定多数の者や避難において特に配慮を要する者が利用する建築物で耐震化を図る民間の大規模な建築物</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>市町村</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 6</td> <td>1 / 6</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>改 修 等</td> <td>33.3%</td> <td>5.75%</td> <td>5.75%</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修等：耐震改修、建替え</p> <p>※不特定多数の者が利用する建築物の改修等については、災害時の社会貢献が要件</p>						国	市町村	府	所有者	設 計	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6	改 修 等	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%
	国	市町村	府	所有者																
設 計	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6																
改 修 等	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%																
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全係		課・担当 電話番号	075-414-5349																

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																	
予算額	25,587千円		国庫	起債	その他	一般財源															
			12,979	—	—	12,608															
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地震発生時の迅速な救援活動を確保するため、建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、京都府建築物耐震改修促進計画で指定した道路の沿道建築物の耐震化を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>[補助対象] 地震時に道路を閉塞するおそれがある建築物で、昭和56年5月31日以前に着工した建築物</p> <p>[補助事業] 府の防災拠点施設を結ぶ緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化(耐震診断・耐震設計・耐震改修等)を支援</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診 断</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 3</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>改 修 等</td> <td>2 / 5</td> <td>1 / 3</td> <td>4 / 15</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修等：耐震改修、建替え、除却</p>						国	府	所有者	診 断	1 / 2	1 / 2	—	設 計	1 / 2	1 / 3	1 / 6	改 修 等	2 / 5	1 / 3	4 / 15
	国	府	所有者																		
診 断	1 / 2	1 / 2	—																		
設 計	1 / 2	1 / 3	1 / 6																		
改 修 等	2 / 5	1 / 3	4 / 15																		
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全係		課・担当 電話番号	075-414-5346																	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	府営住宅向日台団地整備事業費		新規・ 継続の別	継 続							
予算額	20,824千円 (債務負担行為5,567,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源						
		7,807	3,000	－	10,017						
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>築50年以上の府営住宅向日台団地（向日市）において、良好な住環境の整備を図るため、PFI手法による民間活力を活用した建替事業を推進</p> <p>＜団地の概要＞</p> <table border="1"> <tr> <td>棟数・戸数</td> <td>15棟・495戸</td> </tr> <tr> <td>建築年度</td> <td>1966年：8棟、1967年：7棟</td> </tr> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄筋コンクリート造5階建</td> </tr> </table> <p>2 事業概要</p> <p>(1) PFIアドバイザー業務等 府営住宅向日台団地の建替えに向けたPFI手法に関するアドバイザー業務を委託 等</p> <p>(2) PFI手法による建替事業（債務負担行為） 団地全体15棟のうち、7棟205戸を第1事業区として建替事業を実施（予定整備戸数231戸）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度：入札、事業契約の締結</li> <li>・令和5～10年度（見込）：設計、建設、入居者移転</li> </ul>					棟数・戸数	15棟・495戸	建築年度	1966年：8棟、1967年：7棟	構 造	鉄筋コンクリート造5階建
棟数・戸数	15棟・495戸										
建築年度	1966年：8棟、1967年：7棟										
構 造	鉄筋コンクリート造5階建										
担当課・担当名	住宅課 整備係	課・担当 電話番号	075-414-5363								

令和4年度 当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	1, 1 2 3, 5 4 2千円 (うち港湾事業特別会計 1,000,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                      京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) コンテナ20,000TEU実現事業 【①】(45,500千円)                      既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の20,000TEUの確保を目指して、大口貨物の獲得等に向けた取組を推進</p> <p>(2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 【①】(10,550千円)                      日韓露国際フェリーの利用を増やすための取組を推進</p> <p>(3) 国際フェリー受入事業 【①②】(6,410千円)                      国際・国内フェリー航路を活用したネットワーク確立及び受入体制の構築</p> <p>(4) 国際クルーズ誘致事業 【①②】(32,079千円)                      ・日本海側諸港と連携した共同プロモーション活動の実施                      ・地元が一体となった乗船客への「おもてなし」の提供</p> <p>(5) 京都舞鶴港クルーズ誘致強化事業 【①】(1,600千円)                      ・舞鶴からの乗船客を増やすためのプロモーションを実施                      ・クルーズ船誘致のために海外見本市等においてポートセールを実施</p> <p>(6) 貿易振興対策事業 【①】(27,403千円)                      貿易関係団体の育成、対岸諸国等との連携によるポートセールスや港湾関連用地への物流関連企業等の誘致を図り、京都舞鶴港を振興</p> <p>(7) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業 【②】(1,000,000千円)                      舞鶴国際ふ頭におけるⅡ期整備を推進</p>				
担当課・担当名	①経済交流課 港湾経済係 ②港湾企画課 調整係	課・担当電話番号		075-414-4844 0773-75-0192	

令和4年度 当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	「海の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	1,714,052千円 (うち2月補正 62,000千円)	221,156	1,001,000	34,762	457,134
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>日本の顔となる「ブランド観光地域」の形成に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」の持続的展開を図るため、観光地経営の主体となるDMO等とともに、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 <b>97,528千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出</li> <li>「まちづくり支援法人」として位置付けたDMOを中心に、観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用など、市町村の地域づくりを支援 等</li> </ul> <p>○ ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化 <b>1,578,508千円</b> (うち2月補正 62,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進等、ソフト・ハード一体となった事業を推進</li> <li>地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援</li> <li>地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等</li> </ul> <p>○ 「海の京都」ブランドのPR <b>38,016千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進</li> <li>丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物等の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等</li> </ul>				
担当課・担当名	①企画参事（北部担当） ②企画参事（中部担当・府民協働担当） ③企画参事（南部担当） ④自然環境保全課 自然環境係 ⑤文化政策室 企画・生涯学習係 ⑥経済交流課 港湾経済係 ⑦観光室 観光企画係 ⑧ 〃 地域観光振興係 ⑨ 〃 広域観光推進係 ⑩農村振興課 移住促進係 ⑪ 〃 里力再生係 ⑫経営支援・担い手育成課 地域営農推進係 ⑬水産課 漁政企画係 ⑭交通政策課 企画係 ⑮ 〃 調整係 ⑯港湾企画課 調整係	課・担当電話番号	075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 075-414-4378 075-414-4217 075-414-4844 075-414-4854 075-414-4841 075-414-4879 075-414-4906 〃 075-414-4908 075-414-4992 075-414-4359 075-414-4360 0773-75-0192		

# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
<b>1 DMOによる「海の京都」の持続的展開</b>					
「海の京都」DMO推進事業費	空き家や移住・定住などの地域課題に対応する専門人材の配置等により、DMOが地域づくりを支える「まちづくり支援法人」として活動	84,250		政策企画部	①
「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費【DMO共通】	京都府、海の京都DMO、森の京都DMO、お茶の京都DMO、タイムズモビリティ(株)及びJR西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施	2,800		政策企画部	① ② ③
「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】	東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信	10,478		商工労働観光部	⑧
		<b>97,528</b>	<b>0</b>		
<b>2 ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化</b>					
「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】	「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化	13,161		政策企画部	① ② ③
「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】	旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開	2,178		政策企画部	① ② ③
スタジアムを核とした地域周遊促進事業費【DMO共通】	京都サンガF.C.のJ1昇格に伴い、全国各地からのサポーターを対象に、試合観戦と地域周遊をセットにしたツアーを造成・販売し、府中北部地域への周遊を促進	12,000	12,000	政策企画部	②
「移住するなら京都」推進事業費【DMO共通】	移住促進条例の全面改正を受けて、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進	234,000		政策企画部 農林水産部	① ⑩
「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の暮らしや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	21,700		政策企画部 農林水産部	① ② ③ ⑩
山陰海岸世界ジオパーク誘客促進事業費	兵庫県や鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズム等の地域振興の取組を展開	4,403		府民環境部	④
新・世界遺産事業費	「天橋立」の世界遺産登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	1,800		文化スポーツ部	⑤
京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進	1,123,542		商工労働観光部 建設交通部	⑥ ⑬
京都舞鶴港コンテナ物流機能確保事業費	京都舞鶴港における既存航路の維持や新規航路の誘致を推し進め、基幹航路(韓国航路)を核とした戦略的な物流の展開を推進	12,000	12,000	商工労働観光部	⑥
府域連携周遊事業費【DMO共通】	府内のイベント等と連携・連動した行灯の貸出や情報発信等を実施することにより、府域への周遊観光を促す取組を推進	25,700		商工労働観光部	⑧
インバウンド対策事業費(欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費)【DMO共通】	欧米豪の観光客をターゲットとして、オンラインでの商談会や、京都市内の宿泊施設へのセールス活動等を実施	17,500		商工労働観光部	⑨
ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】	府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を推進	4,000		商工労働観光部	⑨
農村型小規模多機能自治推進事業費【DMO共通】	外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展までを一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	63,024		農林水産部	⑩ ⑪
「もうひとつの京都」にぎわい回復支援事業費【DMO共通】	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の各地域の乗合バス事業者等が共同して販売する周遊パスの発行を支援	38,000	38,000	建設交通部	⑭ ⑮
中丹スポーツ・トレイル推進事業費【DMO共通】	自転車、カヌー、トレッキングの各コースやサポートステーション等の情報を集約しPRするとともに、「eバイク」を活用した体験型観光コンテンツを造成	3,000		中丹広域振興局	①
丹後の周遊観光基盤強化事業費	観光での利用が増加している「eバイク」の安心・安全な利用環境整備等による利用促進や山陰海岸ジオパーク・丹後ちりめん回廊等におけるガイドの充実を推進	2,500		丹後広域振興局	①
		<b>1,578,508</b>	<b>62,000</b>		

# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
<b>3 「海の京都」ブランドのPR</b>					
メディア連携プロモーション【DMO共通】	情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信	10,710		商工労働観光部	⑦
「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	農林漁業者と連携して食関連ビジネスの推進を行う「丹後・食の王国推進強化員」を設置するとともに、農林漁業者と商工業者の商談会等を実施	9,622		農林水産部	⑫
京都産水産物生産・流通拡大事業費	京都府水産物の生産拡大及び品質向上、高付加価値加工商材の開発を支援するとともに、京都府産水産物利用店の広域的PRを実施	7,684		農林水産部	⑬
中丹「食の魅力」発掘・発信事業費【DMO共通】	「京都中丹いちおし商品」「京都中丹認証ジビエ」など、地域食材を活用した商品開発や販路拡大等支援や、「食の京都TABLE」等の拠点施設での魅力発信・PRを実施	5,000		中丹 広域振興局	①
「食の京都」丹後いちおし食材プロモーション事業費	丹後の「食」の魅力による観光客の取り込みや消費拡大のため、料理人や農林漁業者等のネットワークを活用し、いちおし食材の磨き上げなどに取り組む事業者等の支援やオンライン活用等によるプロモーションを展開	5,000		丹後 広域振興局	①
		<b>38,016</b>	<b>0</b>		
<b>総 計</b>		<b>1,714,052</b>	<b>62,000</b>		